

平成30年度 日赤活動資金募集へのご協力ありがとうございました



日本赤十字社富士見町分区 富士見町赤十字奉仕団（住民福祉課社会福祉係 ☎62-9144）

『いのちを守る赤十字』をスローガンに活動している日本赤十字社の活動資金募集を本年度も実施しましたところ、住民の皆様方をはじめ、各区のご協力により、次のとおり活動資金をお寄せいただきました。誠にありがとうございました。

平成30年度募集結果 1,897,188円(平成30年6月30日現在)

お寄せいただいた活動資金は、日本赤十字社長野県支部へ送金し、国内外の災害救護活動の他、各種講習会の実施や救護看護師の養成等、数多くの人道的な活動に役立たせていただきます。町においても、災害救護活動や救急法の普及活動、奉仕団活動等に活用されています。

赤十字活動へのご協力に感謝するとともに、今後もより一層のご理解とご支援をいただきますようお願いいたします。

災害義援金を受け付けています

～皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします～

- 大阪府北部地震災害 …………… 6月22日(金)～ 9月28日(金)
- 米原市竜巻災害 …………… 7月 6日(金)～ 9月28日(金)
- 平成30年7月豪雨災害 …………… 7月10日(火)～12月31日(金)

【場 所】 役場1階ロビー 募金箱
日本赤十字社富士見町分区 事務局（住民福祉課 社会福祉係）



子育てはたくさんの笑顔とたくさんの手で ～子どもの場所から～

NPO法人ふじみ子育てネットワーク ☎62-5505



▲技術はつたないですが、創作意欲は120%!自分の思うとおりにやってみよう

傾向にある、反対に個々のペースや持ち味が生かされる環境からは自己肯定感が高く、他者も認められる子が育つと言います。

大人も時間に追われ、なにかと余裕なく日々の生活を送っていますが、子どもに関わる大人は、たとえ少しでも「ゆったり」「じっくり」「たっぷり」を意識したいと思います。そうすれば、子どもたちの生活環境に変化がおき、子ども自身が本来持っているそれぞれの豊かさが輝き始めます。そして、大人もそんな子どもの輝きに心をとめることができます。

「ゆったり」「じっくり」「たっぷり」

ある幼児教育団体の代表者会議で、保育士・幼稚園教諭の研修会テーマを協議した際、提案されたテーマが「ゆったり」「じっくり」「たっぷり」でした。

「ゆったり」「じっくり」「たっぷり」…どれも豊かさを連想させる言葉です。そして、子どもが健やかに育つキーワードとしてぴったりではないかと思えます。

社会全体の価値観が「効率よく、速く」を良しとする方向に向かっている今だからこそ、ゆったりした気分で、じっくりと自分自身や興味関心ごとに気持ちを向けられ、その事にたっぷりと時間をかけていいよ、という生活環境を子どもたちに保障したいと思います。効率の良さや速さを競う生活は、一人ひとりの持ち味を大切にすることよりも、ある一つの価値観や枠に子どもを当てはめることにつながり、優劣をあぶりだすことにつながります。

教育学や心理臨床の専門家は、優劣のみで判断される環境からは心身ともに健やかな子どもは育ちにくく、評価依存であったり他者と友好的な関係をむすびにくい



▲ミニサイズの拡大鏡で、葉脈を観る。面白くて不思議でずっとのぞいていたいね